

## コロラド州：小麦作柄と気象状況

### 2011年7月3日現在

**概況** コロラド州の7月3日に終わる1週間の気象は、北部の山岳部には散発的な降雨があったが、南部及び東部平原では極めて限られた地区にて降雨があったのみで、気温は平年より高めの気象であった。山岳部の積雪量は平年より多く、北部では雪解け水による洪水が発生していたが、南部は乾燥状態であった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.6(前週:6.1)であった。圃場のTopsoil及びSubsoilの土壌水分は前週より“Very short”、“Short”が増加した。2011年産冬小麦は昨年より生育は遅れていたが、全州の圃場にて出穂が完了し、34%が完熟し21%が収穫された。昨年同期では42%が収穫されていた。小麦の作柄は前週より多少改善したが、昨年より低い評価であった。

#### 2011年7月3日現在：土壌水分(\*)

(%)		Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	10	36	53	1
	Last week	9	35	54	2
	Last year	10	28	59	3
Subsoil	This week	14	28	58	0
	Last week	19	24	55	2
	Last year	4	29	66	1

#### 2011年7月3日現在：冬小麦生育状況(\*)

(%)	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr Avg.
Headed	100	99	100	100
Turning color	79	59	92	93
Ripe	34	17	42	57
Harvested	21	9	19	26

#### 2011年7月3日現在：冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	9	15	39	30	7
Last week	16	19	31	28	6
Last year	2	7	20	57	14

(\*) Source : National Agricultural Statistics Service, USDA-Colorado Field Office. 5-yr avg. means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010.

以上